



大浜小だより

令和3年度 第12号

令和4年3月22日(火)

玉名市立大浜小学校

校長 内田 雅三

1年間、大変お世話になりました

令和3年度の学校生活も、残すところあとわずかとなりました。

この1年間、保護者の皆様には、本校の教育活動及びPTA活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

また、多くの地域の方々に、子供たちの学習への支援や登下校の見守り、学校環境の維持・管理等に関するボランティア活動等にご尽力いただき、心から感謝申し上げます。

お陰様でこの1年、特に大きな事件や事故等もなく、全ての教育課程を終了することができそうです。

本校はこのあと、明日(23日)に修了式、明後日(24日)に卒業式を行い、25日(金)から春休みに入ります。春休み期間中、子供たちは家庭や地域での生活が続きます。全ての子供たちが、令和4年度の新たな学校生活を、元気よくスムーズにスタートさせることができます。保護者や地域の皆様には、引き続きご指導や見守り等へのご協力をよろしくお願いいたします。

絵手紙教室を実施しました

3月9日(水)の3・4校時、卒業式を間近に控えた6年生が「絵手紙教室」に臨みました。

大浜在住の方を含む5人の方の指導を仰ぎながら、それぞれが6年間お世話になったランドセルの絵と保護者への感謝の言葉を、墨汁と絵の具を使ってかき表していきました。

聞くところによると、大浜小ではこの絵手紙教室が長く伝統として根付いており、そのためもあって、毎年、ほかの学校に比べてダイナミックで見ごたえのある作品が仕上がるそうです。実際、ランドセルが用紙からはみ出して描かれ、彩色にも工夫が施された見事な作品が並んでいました。それぞれの家族への感謝を形にした、貴重な作品が出来上がりました。

全員が完成後、作品をバックに集合写真を撮りました。また、作品は卒業式の壁面にも展示され、式を彩ってくれることになっています。



【作品を制作する児童】

聞くと、大浜小ではこの絵手紙教室が長く伝統として根付いており、そのためもあって、毎年、ほかの学校に比べてダイナミックで見ごたえのある作品が仕上がるそうです。実際、ランドセルが用紙からはみ出して描かれ、彩色にも工夫が施された見事な作品が並んでいました。それぞれの家族への感謝を形にした、貴重な作品が出来上がりました。



【作品をバックにした集合写真】

「学校関係者評価」の結果について

3月9日(水)に、今年度2回目の学校運営協議会を開催し、会の終了後、委員の皆様による「学校関係者評価」を行っていただきました。

大半の項目が高い評価結果となる中、
◆地域での元気なあいさつ
◆安全な登下校
◆徒歩や自転車利用時の交通ルール等の3項目が他に比べてやや低くなっていました。

学校においては、この3点についての指導を一層強化していきたいと考えています。保護者や地域の皆様におかれましても、この3点に関する指導の推進にご協力いただきますようお願いいたします。

地域学校協働活動の推進に向けて

毎回この部分で、子供たちの地域貢献活動について呼び掛けてきましたが、今年度の依頼はありませんでした。次年度は何かしらの活動ができればと考えています。